

日本共産党は、安倍政権の暴走政治に対し、きちんと対決し、転換の展望を示しています。国民の皆さんとの共同、野党の共同を何より大切にし、共同の力で政治を変えることをめざしています。

町民の皆様から寄せられた「日本共産党への期待の声」を掲載します。

町の声

アベ暴走政治ストップ、暮らしの願い実現へ

2016
参議院選挙

共産党に期待します！

日本共産党は、安倍政権の暴走政治に対し、きちんと対決し、転換の展望を示しています。国民の皆さんとの共同、野党の共同を何より大切にし、共同の力で政治を変えることをめざしています。

町民の皆様から寄せられた「日本共産党への期待の声」を掲載します。

町の声

祥事による辞職により町長選挙が行われ、齋藤名で出されたものですが、その後不祥事により町長選挙が行われた。

戦争法なくせ、憲法9条守れ、参議院選挙勝利！

大北地域 軽トラック平和パレード

6月19日（日）
14時 大町市文化会館駐車場集合
14時～14時40分 集結集会
15時～大町市内パレード
16時30分 解散

軽トラと
運転手大募集



昨年9月池田町で行われた軽トラパレード

詳しい内容については、「池田民報196号」を発行し、皆さまのお宅に配布いたしました。

回答は勝山町長（当時）名で出されたものですが、その後不祥事により町長選挙が行われた。



日本共産党池田支部は、昨年12月10日に町に38項目の「予算要望書」を提出し、1月13日に回答をいたしました。

日本共産党池田支部は、昨年12月10日に町に38項目の「予算要望書」を提出し、1月13日に回答をいたしました。

日本共産党池田支部は、昨年12月10日に町に38項目の「予算要望書」を提出し、1月13日に回答をいたしました。

日本共産党池田支部

「予算要望」で新町長と話し合い

員が役場に行き、申し入れを行いました。
社会資本総合整備事業などを控え、財政が厳しい状況の中ですが、今までの経過を踏まえ前向きに取り組んでいただることになりました。
話し合いの内容が生かされるよう、今後注視していきます。

長野から参議院へ
たけだ良介さん
ホームページより

参議院比例代表予定候補
たけだ 良介

各地にいくと、「ゴールデンウイークは少しくらい休めるんですか?」と心配して声をかけていただくことが多々ありました。

ちゃんとお休みとりました。そして、家族5人でちよつとしたお出かけをしてきました。

例えば、長野県大町市中山高原の菜の花畑、黄色の

菜の花が一面に広がり、木々は新緑、青空に、遠く山は白いという、まさに絶景でした。

松本城にも行き、天守閣にのぼりました。松本城の階段はものすごく急です。天守に近づくと、すれ違うことも困難ななか、子どもたちも転ばないように必死でした。

長野市に帰る前には、浅間温泉の足湯につかりました。家族5人でいつしょに過ごす時間をとれたことがとてもよかったです。

ゴールデンウイーク、充電は完了。参議院選挙で、ダメなものはダメと、安倍政権にノーをつきつけるためふたたび頑張ります。

FCニュースの発行募金にご協力ください。

経費は、読者の皆様からの善意の募金で賄っています。ご協力いただける方は、役員までご連絡いただければ幸いです。よろしくお願ひいたします。

テレビの電源を入れたら国会中継でした。共産党議員の質問中だったのに、チャンネルはそのままにしてコーヒーをいれました。甘利元大臣に関する指摘に對して、安倍総理の答弁は内容の無い時問つぶしに終始していました。

生まれてこの方、お金に困ったことのないお歴々がなんて汚い事をするんだろう。ごく最近では都知事の舛添氏もなにやらやらかしたようです。そこへ行くと共産党は政党助成金も受け取らず、党員がそれぞれ分担負担をし、時には寄付やカンパを募つて頑張つて居るではありませんか。

林中 永井京子

参議院選挙で安倍自公政権を退陣させるために頑張りましょう。

歴代政権史上最低・最悪の暴走政治を続ける限り、国民に不幸をもたらすだけです。野党共闘勝利をめざして、なんども自公政権では、国民本位の政治はできません。野党が議席を増やすためには、投票率をあげることが大事だと思います。

4丁目 桂川憲章

参議院比例代表予定候補
たけだ 良介

ホームページより

長野から参議院へ
たけだ 良介

各地にいくと、「ゴール

デンウイークは少しくらい

休めるんですか?」と心配

して声をかけていただくな

どが多々ありました。

ちゃんとお休みとりまし

た。そして、家族5人でち

よつとしたお出かけをして

きました。

例えば、長野県大町市中

山高原の菜の花畑、黄色の

最後は温泉入浴割引券を使い、野天岩風呂「おびなたの湯」に入り、疲れを癒しました。

中島 牛越邦夫

各地区が半年前から準備し、子供達も含めにぎやかに祭りを盛り上げていきました。村長は代官の衣裳で馬に乗り先頭で参加、村全体で取り組んでいることが見て取れました。

元からの「ふるまい」があり、どの場所でも山盛りの漬物、ササの葉に巻いた一口おにぎり、古代米おこわ、リンゴ・バナナ、温かいお茶などのおもてなしを受けたことです。

びっくりしたのは途中6カ所で、地元からの「ふるまい」があり、どの場所でも山盛りの漬物、ササの葉に巻いた一口おにぎり、古代米おこわ、リンゴ・バナナ、温かいお茶などのおもてなしを受けたことです。

この日は五月晴れの白馬三山を仰ぎながら、2千人がゆつたり自分のペースで歩きました。

事前の申し込みは必要なく、現地で受け付けをするだけです。

この日は五月晴れの白馬三山を仰ぎながら、2千人がゆつたり自分のペースで歩きました。

今年第37回を数えた信州千国街道「塩の道まつり」5月4日の白馬村を歩きました。

塩の道まつり

塩の道まつり